



Ponolipo 遊び方いろいろ

ポノポノ・ルール

大人の方が読んで説明してあげてください。

簡単ルール編

- 対象年齢：幼児～
- プレイ人数：3～5人で遊びます。



まず、カードを良くきり、裏面を上にして全員に配りきります(配られたカードは手札になります)。プレイヤーは、手札を見て、キャラクターがベアになっているカードがあったら2枚そろえて、自分の前に表向きに出しておきます。

ジャンケンなどで順番を決め、最初の人から、トランプのバキ抜きの要領で、右隣の人の手札からカードを1枚引いていきます。引いたカードで、手札のなかにベアができたら、自分の前に出していきます。

次に、カードを引いた人は、自分の左隣の人から、手札のカードを1枚引いてもらいます。これを繰り返して、手札がなくなった人から勝ち抜けていきます。最初に上がった人が一番勝ちです。最後、1人を残して他の全員の手札がなくなるまで続けます。「おぼけ」と「どっきのこ」カードはベアがありませんので、最後の人は手札の中に「おぼけ」と「どっきのこ」が残ります。その2枚を持っている人が一番負けになります。

ちょっと難しいルール編

- 対象年齢：足し算引き算を覚えた頃～
- プレイ人数：3～4人で遊びます。

難しいルールも、遊ぶ前に必ず読んでください。カードを配り、隣から引き、ベアになったら自分の前に出していきます。

ただし、難しいルールは、問題カード(特徴カード)が終了します。

そして、それまで「おぼけ」が「どっきのこ」の手札に「おぼけ」が3枚の引き算をします。勝ち負けは、早く上がった人です。早く上がった人は、得点が高いです。

ベアにできた人は、引き算をします。引き算をしたら、得点が高いです。

ポノリポ絵本

●まだ数字や計算が苦手な子供に遊ぶ大人の手助けに

裏面が出てきると同じキャラクター

「ゲッコウくん」「あ、いたね」というように、正解をその場で出すすべてのベアを作る

8種類合計16枚裏面にして、並べます。

トランプの神経衰弱のように、じゃんけんに勝った人、1枚めくり、さらにもう1枚めくり、さらにもう1枚めくり、出てきたキャラクターと出てきたらそのカード2枚を自分の札にします。

取った札が多い人が勝ちです。

やさし
ちよっ
ちよっ
あたまのか
なぞどきかと

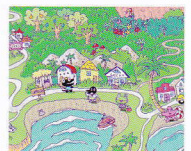
ポノリポ村のヤモリの
ぼうけん大好きで
いつも楽しい
ポノリポ島

ポロカちゃん

ゲッコウくん

ポ島MAP

この地図は、ポノポノに登場するキャラクターたちが住んでいるポノリポ島です。昼と夜、どこが違うか探してみてください。



♪ 得点表の使い方 ♪

- ・得点表は、遊ぶ人の名前と、回数、取った得点を書き込んで使ってください。
- ・合計得点は、足し算・引き算を習ったら習った人が計算してみましょう。
- ・書き込む前にコピーをとっておくと何度も使えて便利です。
- ・上の得点表は、ちょっと難しいルール専用です。下の得点表は、自分でルールを決めたり他のゲームで使ったり、自由にお使いください。

